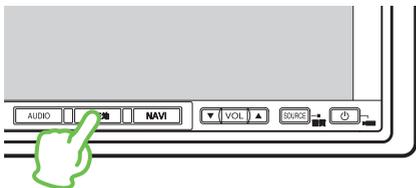


# ナビゲーションのおもな操作

## 現在地の地図にする

### 1 **現在地** を押す



## 自宅を登録する

本機を使い始める前に、自宅の場所を登録しておきます。自宅の場所を登録しておくと、ドライブ先から自宅へ帰るときなどに、簡単な操作でルートを探索することができます。

### 1 **自宅**に車を停めて、**自宅**にタッチする



### 2 **はい** にタッチする



自宅が登録されます。

### **アドバイス**

- 自宅の場所が変わった場合は、登録済みの自宅を消去してから登録し直してください。→「ナビゲーション／オーディオ詳細編」
- 地図画面上で自車マークが自宅の位置にあることを確認してください。ずれているときは、画面をスクロールして十字カーソルを自宅の位置に合わせてください。→「地図の動かし方」(P19)
- 自宅の登録後に **自宅** にタッチすると、自宅までのルート探索が始まります。(→ P28)

## 自宅に帰る

自宅が登録されている場合は、簡単な操作で自宅へ帰るルートを探索できます。

### 1 自宅にタッチする



自宅までのルートが設定されると、設定ルートが明るい緑色で表示されます（細街路はピンク色、有料道路は明るい青色で表示されます）。

#### 注意

- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。
- 実際の交通規則に従って走行してください。

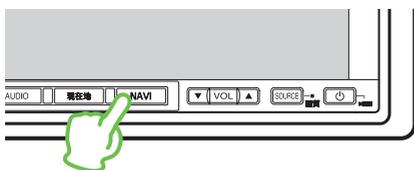
#### アドバイス

- 自宅付近に到着すると、ルート案内は自動的に終了します。
- 設定したルートは、車の I (ACC) を 0 (OFF) にしても記憶しています。
- 案内中のルートを消去したいときは、**NAVI** → **ルート消去** → **はい** の順に操作します。
- 目的地メニューで利用できる検索方法、ルート探索後のルート確認画面の詳しい使いかたについては『ナビゲーション/オーディオ詳細編』をご覧ください。

# 目的地へ行こう

**NAVI** を押すと、目的地メニューが表示されます。  
ここでは例としてジャンルリストから鈴鹿サーキットを探して目的地とする方法を説明します。

## 1 地図画面で **NAVI** を押す



## 2 ジャンルリスト にタッチする



## 3 プレイスポット にタッチする



## 4 遊園地 にタッチする



## 5 ま — 三重県 の順にタッチする



## 6 50音順 にタッチする



次ページへつづく

## 7 さ — 鈴鹿サーキットの順にタッチする



鈴鹿サーキットの場所が画面全体に地図表示され、ショートカットメニューが表示されます。

### 注意

- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。
- 実際の交通規則に従って走行してください。

### アドバイス

- 目的地付近に到着すると、ルート案内は自動的に終了します。
- 設定したルートは、車の I (ACC) を 0 (OFF) にしても記憶しています。
- 案内中のルートを消去したいときは、**NAVI** → **ルート消去** → **はい** の順に操作します。
- 目的地メニューで利用できる検索方法、ルート探索後のルート確認画面の詳しい使いかたについては『ナビゲーション/オーディオ詳細編』をご覧ください。

## 8 ここへ行く にタッチする



## 9 案内開始 にタッチするか走行を開始する



行き先までのルートが設定されると、設定ルートが明るい緑色で表示されます（細街路はピンク色、有料道路は明るい青色で表示されます）。

# 周辺の施設を探してみよう

周辺の施設を探すには、ショートカットタッチキーの **周辺** を使う方法と、**お好み周辺** を使う方法があります。

## 周辺タッチキーを使う

### 1 **周辺** にタッチする



#### アドバイス

- スクロール中は、カーソル位置周辺(半径8km)の検索となります。

### 2 表示したい施設にタッチする



### 3 **全選択** にタッチする



検索の結果がリスト表示されます。

#### アドバイス

- 詳細選択** にタッチすると、選んだ施設をさらに詳細に絞り込んでいきます。
- 周辺に選んだ施設がない場合は、「この周辺にデータがありません」とメッセージが表示されます。

### 4 **↑** / **↓** にタッチして候補の施設を表示し、**情報更新** タッチキーにタッチする



タッチした施設の地図が画面右側に表示されます。

#### アドバイス

- リストは、自転車位置あるいはカーソル位置から近い順に表示されます。

### 5 施設名にタッチする

タッチした施設を中心とする地図が画面全体に表示され、ショートカットメニューが表示されます。

次ページへつづく

## 6 ここへ行く にタッチする



## 7 案内開始 にタッチするか 走行を開始する



行き先までのルートが設定されると、設定ルートが明るい緑色で表示されます（細街路はピンク色、有料道路は明るい青色で表示されます）。

### 注意

- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。
- 実際の交通規則に従って走行してください。

### アドバイス

- 目的地付近に到着すると自動的に終了します。
- 案内中のルートを消去したいときは、**NAVI** → **ルート消去** → **はい** の順に操作します。
- 検索したジャンルのロゴマークが地図上に表示されます。
- ルート探索後のルート確認画面の詳しい使いかたについては、『ナビゲーション / オーディオ詳細編』をご覧ください。

## 表示されたマークを消すとき

ロゴマークを消したいときは、**周辺** → **結果消去** の順にタッチします。また、車の I (ACC) を 0 (OFF) にしても消えます。

## お好み周辺タッチキーを使う

お好み周辺検索は、タッチキーに登録されている 3 つのジャンルの施設を周辺検索することができます。

お好み周辺検索には、あらかじめめ次の施設が登録されています。



### (お好み周辺 1)

トイレ、ガソリンスタンド、コンビニ（トイレ関係）



### (お好み周辺 2)

ファミリーレストラン、ファストフード、コンビニ（食事関係）

## アドバイス

- お好み周辺検索に登録されている施設は、変更することができます。詳しくは、『ナビゲーション / オーディオ詳細編』をご覧ください。

## 1 お好み周辺 1 または 2 にタッチする



自車に最も近い施設が表示されます。

## 2 次の施設 または 前の施設 にタッチして目的の施設を選ぶ



<b>次の施設</b>	次に近い施設を表示します。
<b>前の施設</b>	1つ前に表示した施設を表示します。
<b>自転車周辺</b>	ルート案内中にルート沿いに施設がある場合に表示され、自転車周辺検索を行います。
<b>ルート周辺</b>	自転車周辺検索を行った場合に表示され、ルート周辺検索を行います。

## 3 ここへ行く にタッチする



### アドバイス

- ルート案内中に立寄地が5件未満の場合は、**ここへ立ち寄る** にタッチすると行き先はそのまま立寄地として、選んだ施設を設定することができます。

## 4 案内開始 にタッチするか 走行を開始する



行き先までのルートが設定されると、設定ルートが明るい緑色で表示されず（細街路はピンク色、有料道路は明るい青色で表示されます）。

### 注意

- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。
- 実際の交通規則に従って走行してください。

### アドバイス

- 目的地付近に到着すると自動的に終了します。
- 案内中のルートを消去したいときは、**NAVI** → **ルート消去** → **はい** の順に操作します。
- 検索したジャンルのロゴマークが地図上に表示されます。

### 表示されたマークを消すとき

ロゴマークを消したいときは、**周辺** → **結果消去** の順にタッチします。また、車のI (ACC) をO (OFF) にしても消えます。

# ルート上の渋滞情報を確認しよう

「渋滞」タッチキーでは、ルートが設定されている場合、ルート上の渋滞情報(VICS)をレベル3(地図)とガイド音声で確認することができます。

## 1 渋滞にタッチする



渋滞している場所の地図が表示され、渋滞状況が音声で案内されます。



## 🔊 アドバイス

- 案内中のルートが無い場合は、自転車周辺の規制情報だけを表示・案内します。
- **渋滞** にタッチするたびに、ルート上の前方最大5カ所まで渋滞情報を表示することができます。
- 渋滞情報がないときや渋滞情報を受信していないときは、“この先しばらく渋滞情報はありません”とアナウンスされます。

# インターナビを使おう

携帯電話または USB 通信機器を接続しインターナビ情報を取得すると、目的地までの詳細な交通情報や渋滞予測情報を利用して、より早いルートの誘導が可能になります。

詳しくは『インターナビ・プレミアムクラブ編』をご覧ください。

## 🔊 アドバイス

- 目的地を設定し案内開始を行うと、自動的に交通情報、渋滞予測情報、インターナビウェザー情報、駐車場情報を取得し、画面に表示するとともに、ルート誘導に反映します。
- **internavi** にタッチすると、ルート誘導を行っていないときや、任意の地点で情報を受信することができます。

## 1 **internavi** にタッチする



インターナビのメニュー画面が表示されます。



**internavi VICS 取得** インターナビ VICS 情報を取得し、地図上に表示します。

**internavi ウェザー取得** インターナビ天気情報を取得し、地図上に表示します。

**駐車場セレクト取得** インターナビ VICS の駐車場情報のうち選択した駐車場の情報のみを取得し、地図上に表示します。

**internavi 情報** インターナビ情報のトップページを表示します。

<b>設定変更</b>	インターナビの各種設定を行います。
<b>QQ コール (オプション)</b>	緊急時にコールセンターに連絡します。
<b>internavi 設定初期化</b>	各種設定を工場出荷時の状態に戻します。

## 2 見たい情報にタッチする

例： **internavi ウェザー取得** にタッチする



通信で情報を取得後、選んだ情報が表示されます。

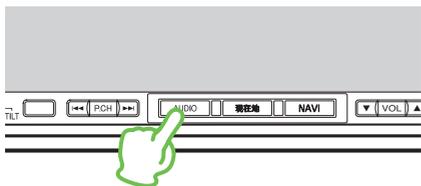


# オーディオのおもな操作

## AV ソース画面を表示する

「AV ソース」とは、CD やミュージックラック、ワンセグや DVD など、本機の持つオーディオ・映像機能のことです。

### 1 AUDIO を押す



### AV ソース画面



### AV ソース画面 (P side Map)

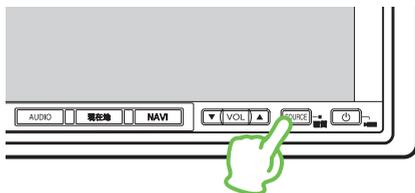


### アドバイス

- 通常の地図画面に戻すには、地図画面にタッチするか **現在地** を押します。

## ソースを切り換える

### 1 SOURCE を押す



### 2 お好みのソースにタッチする



選んだソースに切り換わります。

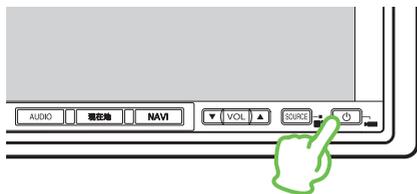
 ※1	CD や ROM (WMA/MP3/AAC)、DVD、DivX を再生します。(→ P38、P39)
	本機に録音した CD を再生します。(→ P40)
	FM ラジオを受信します。(→ P38)
	AM ラジオを受信します。(→ P38)
	ワンセグ放送を受信します。(→ P39)
	交通情報を受信します。(→ P40)
 ※2	ビデオ映像を表示します。

※1 挿入したディスクによってそれぞれアイコンの表示が異なります。

※2 機器を接続していないと、選べません。

## ソースを OFF にする

### 1 [電源] を押す

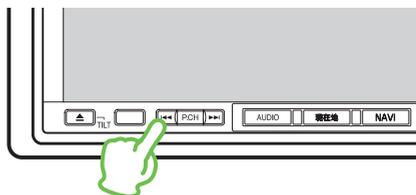


### 🔊 アドバイス

- もう一度 [電源] を押すと、OFF にする前のソース画面に戻ります。
- ソース選択画面で **OFF** にタッチしてソースを OFF にすることもできます。
- フロント／コーナーカメラが本機に接続されている場合は、[電源] を押すとカメラの映像に切り換わります。その場合は、[電源] を長く押すとソースを OFF にできます。

## P.CH ボタンで操作する

### 1 [P.CH] を押す



ソース名	押す	長く押す
FM/AM	選局操作	自動選局 (SEEK)
CD	選曲操作	早送り／早戻し
ROM (WMA/ MP3/AAC)	選曲操作	フォルダーアップ／ フォルダーダウン
DVD	チャプターアップ／ チャプターダウン	タイトルアップ／ タイトルダウン
DivX	ファイルアップ／ ファイルダウン	フォルダーアップ／ フォルダーダウン
MUSIC RACK	選曲操作	プレイリストアップ／ プレイリストダウン
ワンセグ	選局操作	自動選局 (SEEK)
交通情報	選局操作	—

# オーディオの楽しみかた

ここでは各ソースの基本的な操作方法を説明します。詳しくは『ナビゲーション／オーディオ詳細編』をご覧ください。

## ラジオを聞く

1 ソースを FM/AM に切り換える (→ P36)

2 リスト にタッチして、リスト画面を表示する



3 リストから、聞きたい放送局名にタッチする



▼  
選んだ放送局を受信します。

### 📢 アドバイス

- **ビュー** にタッチすると、リスト画面は消えます。
- リスト画面は 8 秒間何も操作しないと消えます。

## CD、ROM(WMA/MP3/AAC) を聴く

1 CD を挿入する (→ P25)

### 📢 アドバイス

- 本機への録音が終わっていない音楽 CD を挿入した場合は、自動的に本機への録音が始まります。(→ P41)

2 リスト にタッチして、リスト画面を表示する



3 リストから、聞きたい曲にタッチする



▼  
選んだ曲を再生します。

### 📢 アドバイス

- **ビュー** にタッチすると、リスト画面は消えます。
- リスト画面は 8 秒間何も操作しないと消えます。

## ワンセグ放送を見る

1 ソースをワンセグに切り換える (→ P36)

2 画面にタッチして操作タッチキーとリスト画面を表示する

3 リストから見たい放送局にタッチする



選んだ放送局を受信します。

### 🔊 アドバイス

- 「ワンセグ」とは、地上デジタル放送のサービスの1つです。詳しくは『ナビゲーション／オーディオ詳細編』をご覧ください。
- **ビュー**にタッチすると、操作タッチキーとリスト画面は消えます。
- 操作タッチキーとリスト画面は8秒間何も操作しないと消えます。もう一度操作タッチキーとリスト画面を表示するには画面にタッチします。

## DVD、DivX を見る

1 ディスクを挿入する (→ P25)

自動的に再生が始まります。

2 画面にタッチして操作タッチキーを表示する

3 操作したい機能にタッチする

操作画面 1 (例：DVD)



操作画面 2 (例：DVD)



### 🔊 アドバイス

- **ビュー**にタッチすると、操作タッチキーは消えます。

## 交通情報を聞く

### 1 ソースを交通情報に切り換える (→P36)



## ミュージックラックを聴く

### 1 ソースを MUSIC RACK に切り換える (→P36)

### 2 リスト にタッチして、リスト画面を表示する



### 3 聴きたい曲にタッチする



選んだ曲を再生します。

### アドバイス

- **ビュー** にタッチすると、リスト画面は消えます。
- リスト画面は 8 秒間何も操作しないと消えます。

## ■ ミュージックラックについて

CDなどを本機のハードディスクに録音して、いろいろな方法で再生することができます。ミュージックラックには約280枚\*のCDを録音できます。

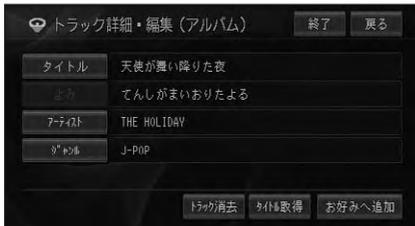
詳しくは『ナビゲーション／オーディオ詳細編』をご覧ください。

\* 1曲が4分以内で、アルバム1枚に対して10曲収録されているCDで換算しています。

### 通常再生画面



### 詳細・編集画面



録音	CDを挿入すると自動的に4倍速で録音が始まります。
再生	録音された音声を、いろいろな方法で再生することができます。
編集	録音された音声について、曲名などの情報を編集したり、再生順やプレイリスト(曲の再生単位)などを編集することができます。

## ■ ミュージックラックに録音する

本機への録音が終わっていない音楽CDを挿入すると、自動的に4倍速でミュージックラックに録音されます(オートモード時)。

### 録音中表示



録音モード表示 録音済みの曲数  
録音プログレスバー

### 🔊 アドバイス

- 録音中は選曲操作などできません。通常のCD再生操作を行いたいときは、**録音停止**にタッチして、録音を中止してから操作してください。
- 録音モードは、オートモードのほかに、手動で録音するマニュアルモード、CDの先頭の1曲だけを録音するシングルモードがあります。
- 録音モードがオートの場合、録音途中で取り出したCDや、**録音停止**にタッチして録音を中止したCDを再度本機に挿入すると、未録音の曲のみ自動で録音します。
- 録音モードなどについて詳しくは『ナビゲーション／オーディオ詳細編』をご覧ください。

# 取り扱い上のご注意

## 液晶画面の正しい使いかた

### ■ 取り扱い上のご注意

- 市販の液晶保護フィルムを貼ると、タッチパネルでの操作に支障が出る場合があります。
- 液晶画面は指定温度範囲内でお使いください。  
使用温度範囲：－30度～70度  
保存温度範囲：－40度～80度
- 直射日光の当たる状態で長時間使用すると、高温になり、液晶画面が故障する恐れがあります。できる限り直射日光が当たらないようにしてください。



- 液晶画面は、車内での視認性向上のためにむき出しになっています。故障する恐れがありますので、液晶画面を強く押さないでください。
- キズや汚れの原因になりますので、液晶画面に触れるときは、必ず指先で触れてください。
- 本機を使用していないときは、画面モニターを閉じた状態にしてください。
- 画面モニターを開閉／角度調整するときは、指などを挟まれないようにご注意ください。特にお子様にはご注意ください。ケガの原因となることがあります。
- 画面モニターの開閉／角度調整をするときに、物を挟まないようにご注意ください。物が挟まってしまったときは、挟まった物を取り除いてから開閉／角度調整してください。

- 画面モニターの開閉／角度調整を手動または工具を使って無理に行わないでください。画面モニターに強い力が加わると故障することがあります。

### ■ 液晶画面について

- 液晶画面の中に小さな黒い点や明るく光る点（輝点）ができることがあります。これは、液晶画面特有の現象で故障ではありません。
- 寒いところでお使いになるときは、電源を入れた後、しばらく画面が暗いことがあります。時間がたつと正常な明るさに戻ります。
- 液晶画面に直射日光が当たると、光が反射し画面が見づらくなりますので、直射日光をさげぎってください。

### ■ 小型蛍光管について

液晶画面を光らせるために、液晶画面内部に小型蛍光管を使用しています。

- 蛍光管は約1万時間お使いになると寿命になります。（寒いところでお使いになると、寿命が短くなる場合があります）
- 蛍光管が寿命になると、画面が暗くなったり、映像が映らなくなったりします。このときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

### ■ お手入れについて

- 液晶画面に付いたホコリや液晶画面の汚れを清掃するときは、電源を切ってから、クリーニングクロスでから拭きしてください。
- 液晶画面を拭くときは、ツメで引っかかないように注意してください。液晶画面にキズが付くと映像が見づらくなります。
- 濡れたぞうきんや化学ぞうきんは使用しないでください。また、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。

## ディスクの正しい使いかた

### ■ 取り扱い上のご注意

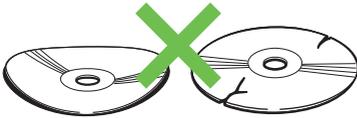
- 下記マークのついたディスクをご使用ください。  
DVD ビデオ



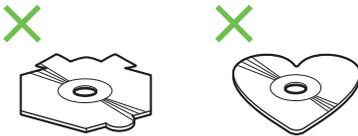
CD



- ひび、キズ、そりのあるディスクを使用しないでください。



- 特殊形状のディスクは、使用しないでください。故障の原因になります。



- ディスクを持つときは、記録面（虹色に光っている面）を触らないようにしてください。
- ディスクにキズを付けしないでください。
- ディスクに紙やシールなどを貼り付けしないでください。

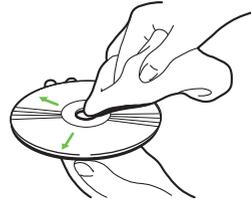


### 📢 アドバイス

- 製品設計上配慮していますが、機構上あるいは使用環境・ディスクの取り扱いなどにより、ディスク面に実使用上支障のない程度のキズが付くことがあります。これは、製品の故障ではありません。一般的な消耗としてご理解ください。
- 再生できるディスクの種類やファイル形式などについては『ナビゲーション／オーディオ詳細編』をご覧ください。

### ■ お手入れについて

- ディスクが汚れたときは、柔らかいきれいな布で、ディスクの内側から外側へ向かって軽く拭いてください。

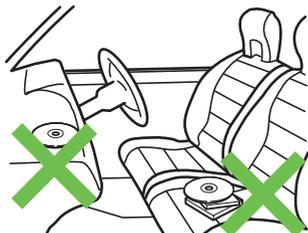


- ディスクに、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品をかけないでください。また、ディスクには、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などを使用しないでください。



## ■ 保管上のご注意

- ディスクは、直射日光の当たるところや高温になるところに、保管しないでください。



- ディスクがそらないように、必ずケースに入れて保管してください。

## ■ ディスク再生の環境について

- 走行中に振動でディスクのデータを正確に読み取れないことがあります。
- 低温時、ヒーターを入れた直後にディスク再生を始めると、本機内部のレンズやディスクに露が付いて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、1時間ほど放置して自然に露が取れるまでお待ちください。ディスクに付いた露は柔らかい布で拭いてください。
- 高温になると保護機能が働き、ディスク再生が停止します。

# 故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。チェックしても直らないときは、販売店に修理を依頼してください（『ナビゲーション／オーディオ詳細編』の「故障かな？と思ったら」もご覧ください。）。

## 共通項目

### ■ 電源が入らない、動作しない

原因	処置
ノイズなどが原因で内蔵のマイコンが誤動作している。	販売店にご相談ください。

### ■ エンジンスイッチを ON または ACC にすると、モーター音がする

原因	処置
本機がディスクの有無を確認している。	正常な動作です。

### ■ 映像が出ない

原因	処置
パーキングブレーキをかけていない。	パーキングブレーキをかけてください。
ナビスタンバイ状態になっている。	スタンバイ状態を解除してください。 → 「画面を一時的に消す（スタンバイについて）」(P26)

### ■ 音が出ない

原因	処置
音量が0になっている。	音量を上げてください。
接続が間違っている。	販売店にご相談ください。

### ■ ナビのガイド音声やハンズフリーの音量を調整できない

原因	処置
本機の音量ボタンを操作している。	ナビの案内音量、操作音量、受話音量、着信音量の調整は、ナビのメニューで調整します。 → 「ナビゲーションの音量を調整する」(P23)

### ■ 液晶画面が暗い

原因	処置
「明るさ」の調整が適切でない。	「明るさ」を調整してください。→ 『ナビゲーション／オーディオ詳細編』
車内の温度が低い。	液晶画面は、周囲の温度が低いと画面が暗くなる場合があります。ヒーターで車内の温度を上げてください。

# 仕様

## ◆ 共通部

最大消費電流：10A  
使用電圧：DC13.2V(10.8～16.0V 使用可能)

## ◆ GPS 部

受信方式：  
12チャンネルマルチチャンネル受信方式

## ◆ オーディオ部

最大出力：50W × 4  
負荷インピーダンス：4 Ω  
VTR 映像入力レベル：1Vp-p/75Ω  
イコライザー：3バンドパラメトリック  
[周波数 (F + R)]  
LOW：40/80/100/160Hz  
MID：200/500/1k/2kHz  
HIGH：3.15k/8k/10k/12.5kHz  
[調整幅] レベル：± 12dB  
Q 調整：4段階

## ◆ DVD プレーヤー部

リージョン No：2  
対応メディア：  
DVD-VIDEO、DVD-R/RW (video mode/VR mode)、CD-ROM、CD-DA、  
CD-R/RW  
デコーディングフォーマット：  
DivX：HomeTheater  
Ver.3.11、Ver.4、Ver.5.2  
WMA：Windows Media Audio  
Ver.7 & 8 & 9  
MP3：MPEG-1 & 2 & 2.5  
AUDIO LAYER-3  
AAC：iTunes Ver.4.6

## ◆ FM チューナー部

受信周波数帯域：76.0～90.0MHz  
音声：ステレオ

## ◆ AM チューナー部

受信周波数帯域：522～1629kHz  
音声：モノラル

## ◆ ワンセグチューナー部

放送受信：地上デジタル放送方式 (日本)  
受信チャンネル：470～770MHz  
(UHF13～62)

## ◆ モニター部

画面サイズ：7.0型ワイド  
画素数：336 960画素 (1 440 × 234)  
方式：TFT アクティブマトリクス方式  
使用温度範囲：-30～70℃  
保存温度範囲：-40～80℃

## ◆ 外形寸法

本体取付寸法：  
180 (W) × 100 (H) × 160 (D) mm  
本体ノーズ寸法：  
189.5 (W) × 110 (H) × 29 (D) mm  
GPS アンテナ：  
33 (W) × 36 (H) × 14 (D) mm

## ◆ 質量

本体：3 130g

## ◆ 付属品

GPS アンテナ：1  
ワンセグ用変換ハーネス：1  
タッチパネル用調整ペン：1  
クイックガイド：1  
ナビゲーション/オーディオ詳細編：1  
インターナビ・プレミアムクラブ編：1

# 商標・著作権等

- ・本製品は、電気通信事業法に基づく設計認証を取得しています。  
認証番号：A04-0215001
- ・ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic 及びダブルD 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。



- ・本製品は、マクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及びそれに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- ・DivX® Certified 製品
- ・DivX、DivX.Certified、および関連するロゴは、DivX,Inc.の商標です。これらの商標は、DivX,Inc.の使用許諾を得て使用しています。



- ・Windows Media™ は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。



- ・MP3 とは MPEG Audio Layer 3 の略称で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。本機を提供する場合、非営利目的の個人向けライセンスのみが提供されます。下記放送\*で、本機を使うライセンスを提供したり、いかなる形式にせよ、使う権利を意味するものではありません。下記放送\*で本機を使用する場合は、それぞれ固有のライセンスが必要となります。詳細は、インターネット上のホームページ <http://www.mp3licensing.com> をご覧ください。  
※営業目的、すなわち利益の発生するリアルタイム放送(地上波放送、衛星放送、ケーブルテレビを始めとするメディア)、インターネットを使った放送やデータ転送、イントラネットを始めとするネットワーク、あるいはペイオーディオやオンデマンド方式のオーディオといった電子的放送番組の配布システムなど。
- ・iTunes は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- ・Gracenote® は、グレースノート社の登録商標です。Gracenote ロゴおよびロゴ標記および“Powered by Gracenote” ロゴはグレースノート社の商標です。



※ Gracenote の概要、特許及び商標、エンドユーザー使用許諾書については『ナビゲーション・オーディオ詳細編』に記載されています。

- ・FOMA/ フォーマは株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標です。
- ・cdmaOne は CDG (CDMA Development Group) の登録商標です。
- ・ VICS は、財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- ・ は DVD フォーマットロゴライセンシング(株)の商標です。
- ・「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。



- 本製品に収録されたデータ及びプログラムの著作権は、弊社及び弊社に対し著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属しております。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータ及びプログラムの全部または一部を複製、改変、解析等することはできません。
- その他、製品名等の固有名詞は各社の商標又は登録商標です。
- お客様が録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 弊社は、本製品に収録された地図データ等が完全・正確であること、及び本製品がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。
- 本機は日本国内専用です。GPSの測位範囲が異なる外国ではご使用頂けません。
- 本製品の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。また、取扱説明書の内容と実物が異なることがあります。その場合における本製品の改造、またはお取り換えのご要望には応じかねます。





